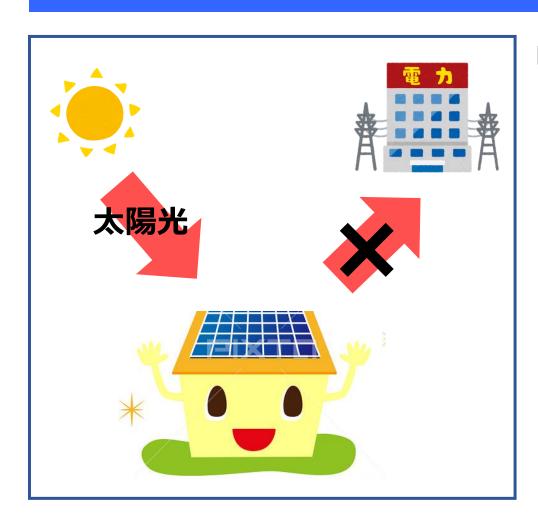
蓄電池は高くて導入できないは間違い!

太陽光発電&蓄電池 BCP対策ガイドブック





自家消費型太陽光発電とは?



自家消費型太陽光とは、

発電した電気を全て自社で使用し

電気代削減を果たす太陽光の使い方です!

これまでは・・・

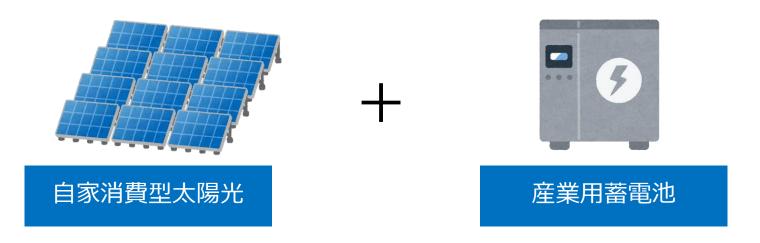
発電した電気を全て電力会社に売電し、収益を得る投資目的の使い方が主流でした。

しかし、「売る電気の価格」と「買う電気 の価格」が逆転しており、売るより買った 方がお得な時代となっています。

BCP対策をするなら太陽光+蓄電池のセット導入 (美) 長谷川電気工業所



太陽光と蓄電池を活用したBCP対策について



- 平常時は太陽光で発電した電気を活用し、電気代削減の用途として活用可能
- ▶ 停電時は、太陽光発電で発電した電気を活用することが可能
- 蓄電池をセットで導入すれば、太陽光が発電しない夜間でも太陽光で発電した電気 を活用可能

太陽光と蓄電池をセットで導入することで、停電時も24時間電気を活用できます!

蓄電池で補う電気の範囲について

Q.蓄電池を導入することで、停電時も工場全体の電気を賄うことができますか?

A.無理です。それほど大容量の蓄電池を導入しようと思うと、コストが高く なりますので、効率的な導入の仕方ではありません!

蓄電池を最も費用対効果高く導入するのであれば、非常時に使用する場所を 事前に絞ることが重要になります。

例えば・・・

- ・災害時に従業員が避難することができる事務所のみ稼働させる(空調、照明等)
- ・災害復旧後、すぐに業務を開始できるよう、本社の主幹システムのみ稼働させる
- ・機密データが失われないようにするためのバックアップ電源として活用

上記のように利用すれば、導入コストが格段に安くなります!

蓄電池の価格はいくら?

現在の蓄電池の相場価格は、国産のセルの場合・・・

30万円~40万円/kWh程度

※長谷川電気工業所調べ。導入容量によって差は見られます。

【効率的に導入する場合】

- ・上記価格は、基本的に国産のセル(電池)を使った国内メーカーの価格帯となっています。
- ・近年、中国製のセルを使用した中国メーカーの蓄電池が上記の約半分程度の費用で導入できるようになってきています。
- ・また、国内メーカーでもBCPという活用に振り切った蓄電池であれば、導入費用を抑えて導入する ことも可能になります。

家電と同様、蓄電池もコストが高くても国内製のモノを導入するのか、コストを抑えて海外製の ものを導入するのか。

BCP活用をメインでするのであれば、後者を選択すべきです!

太陽光発電なら 長谷川電気工業所にお任せください!

新潟を中心に太陽光発電のご提案を させていただいております。

丁寧かつ迅速なご対応を心がけております。是非お問い合わせ下さい!





0254-62-3161

内容に関するご質問は 右のQRコードより、 お問い合わせください!

